



名古屋南支社  
音成 基 支社長

# ひとに健康を、まちに元気を。

明治安田生命は、新型コロナウイルス等により不安が増大するなか、持続可能な社会の実現に向けた地域貢献活動を加速させている。柱となるのは「地元の元気プロジェクト」と「みんなの健活プロジェクト」。名古屋南支社(名古屋市中区金山)の音成基支社長に地元に着目した取組みについて聞いた。

## 地元の元気プロジェクト

### 従業員募金で地元を応援

明治安田生命名古屋南支社は、地元がいつまでも活気あふれる場所であるように、ひとに、まちに「つながり」を提供し、持続的な発展をめざして「地元の元気プロジェクト」に取り組んでいます。

当支社は名古屋市内南部および東海市・豊明市に8拠点を構え、地域を熟知した約410名の従業員が生命保険を通じて安心できる暮らしをサポートしています。未永くお付き合いいただくには地域社会とのつながりが大切です。「地元の元気プロジェクト」では、地域住民の健康づくりや暮らしの充実に向け協働する自治体等に対し、従業員が地元へ想いをお届けする「私の地元応援募金」を実施しています。今年度は当支社から従業員募金と会社の拠出をあわせ約264万円、全国で総額約5億円の寄付を行ないま



しました。その他、地域の課題を踏まえ、子どもや高齢者見守り活動、交通安全や防犯意識の啓発など従業員が主体的に取り組んでいます。

## 地元の元気プロジェクト

### ボランティア参加で社会貢献

私たちは、日本有数の渡り鳥の飛来地である藤前干潟の環境美化をめざす「藤前干潟クリーン大作戦」に毎年参加し、今年で13回目となりました。また、営業拠点近隣の清掃活動や介護施設への古タオル寄贈なども行っており、今後も地域のボランティア活動に積極的に参加してまいります。



## みんなの健活プロジェクト

### リーグとの協働

健康セミナーや名古屋グランパスの協力によるサッカー教室など地域に根差した健康増進イベントを開催し、地域のみなさまの健康づくりを継続的に応援しています。これからも従業員一人ひとりが地域社会の一員として地域のみなさまに寄り添い、最も身近なリーディング生保をめざしていきます。

